

～第3回 九頭竜川水系足羽川ダム事業費等監理

委員会の審議結果（概要）について～

1. 開催日時：平成22年6月21日（月）
～平成22年7月6日（火）
2. 開催場所：持ち回り開催
3. 委員： 安部 友則（土木研究所 水工研究グループ グループ長）
◎荒井 克彦（福井大学名誉教授）
角 哲也（京都大学 防災研究所
水資源環境研究センター教授）
薬袋 奈美子（日本女子大学 家政学部 住居学科 講師）
◎ 委員長（*50音順）
4. 審議結果
 - 委員からのご意見及び助言
 - 今まで行ってきた地質調査や環境調査などの結果を用いて、ダム軸や付け替え道路の位置・工法などを再検討し、コスト縮減・工程短縮の可能性を探るべく、検証期間の時間を活用するべきである。
 - ダム検証期間中にあっても、地元住民との信頼関係を維持していくことが重要である。
 - 地元住民は高齢者がほとんどであることから、ダム検証作業を早期に完了する必要がある。
 - 池田町民に対し、ダム事業に伴う諸施設が具体的にイメージできるような事業説明を行っていく必要がある。